

世界連邦運動協会石川県連合会主催



2014 秋 の 講 演 会

《演 題》

東北アジアの信頼醸成と国際緊急人道支援部隊構想

～ 入場無料 一般聴講歓迎 ～

日 時 平成26年11月8日(土) 午後1時30分～4時 (午後1時開場)

会 場 金沢東急ホテル 5階 (金沢市香林坊 2-1-1 電話 076-231-2411)

講 師 世界連邦運動協会国際委員長・元参議院議員

犬 塚 直 史 氏

後 援 北國新聞社 北陸放送 テレビ金沢 世界連邦宣言自治体石川県協議会
主催者連絡先 〒920-0004 金沢市疋田町ハ302 千坂保育園内 TEL/FAX 076-258-1321

講演予稿

世界連邦運動の対極にある現実主義、たとえば尖閣諸島等を巡る対立を重視するような動きは枚挙にいとまがない。国境を守ることが主権国家の条件であるだけに、この問題は国民感情に強く訴えかける。しかし、こうした事態を放置すれば、国民感情に訴えかける分かり易い表現が暴力による解決という方向で世の中を覆ってしまうことは歴史が教えるところである。そうならないようにするには、間に合うあいだにあらゆるレベルでの信頼醸成を行わねばならない。

本講演では、日本発の信頼醸成措置として、HRTF (国際緊急人道支援部隊 Humanitarian Relief Task Force) を紹介したい。アメリカを含むアジア太平洋諸国が合意したうえで、国連憲章第八章の「地域組織」

(regional organization) に相当する、災害救援および人道的援助を専門とする多国籍からなる民軍組織 (国際人道支援部隊/HRTF, Humanitarian Relief Task Force) の設立は、東北アジアの緊張緩和に大きく貢献するはずだ。



講師プロフィール：いぬづか ただし。1954 (昭和 29) 年 9 月東京都生まれ。1980 年、ダラス大学大学院経営学修士課程修了。1987 年～現在、ハワイ州で会社経営。2004～2010 年、参議院議員 (長崎県選出)。2007 年に日本国が ICC (国際刑事裁判所条約) 関連締結 (公約達成)。2008 年のアフガニスタン復興支援特別措置法案参議院可決に尽力。1995～現在、メデュサンデュモンドジャポン世界の医療団設立会員。2010～現在、プラネットファイナンス理事。2011～現在、世界連邦運動協会国際委員長。著書『脱主権国家への挑戦』(アイランドボイス出版、2010)。

* 講演に先立って第 43 回世界連邦推進全国小中学校ポスター・作文コンクール石川県地区の表彰式などが行われます。このコンクールの入選作品は、11 月 6 日(木)～12 日(水)の期間、香林坊アトリオ 2 階で展示されます。